

<b>3類型</b>	農林水産物、鉱工業品	<b>通巻番号</b>	10-22-001
<b>地域資源名</b>	海洋深層水、月桃、アロエ、クチャ(泥岩)、よもぎ、ウコン、シークワサー、ヤエヤマアオキ、ハイビスカス(ローゼル含む)、ボタンボウフウ、ゴーヤー、さとうきび、紅芋、田芋、島にんじん、アセローラ	<b>認定日</b>	平成22年10月4日
<b>地域</b>	沖縄県那覇市	<b>所管省庁</b>	農林水産省、経済産業省

## 事業名：沖縄うまれで母と子のからだときもちにやさしい化粧品・雑貨・食品の開発と販路開拓

会社名：沖縄子育て良品株式会社

所在地：沖縄県那覇市古島454-17

連絡先：TEL：098-885-3667

HP：<http://kosodate-ryouhin.com/>

### 事業概要(新たな活用の視点)

- 海洋深層水、月桃、アロエ、よもぎなど、沖縄の素材を活用した化粧品や食品を開発し、「母と子にやさしい沖縄子育て良品ブランド」を構築する。また、日差しの強い沖縄における母親ニーズをとらえた母・子のためのスキンケア化粧品や、妊娠・育児中の母親ニーズに応えたノンカフェインの沖縄風健康ハーブティ、沖縄野菜のベーストを使ったベビー食、幼児向け菓子などを開発・販売する。



＜既存商品＞  
石鹸、シャンプーなど

### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### ◆競争力

- 沖縄素材を使用した母・子のための化粧品、食品のブランドはユニーク。原材料産地が明確であること、沖縄の昔からの知恵が生きていること、“沖縄での子育て”に対するイメージ・期待が高いことなどが強み。

#### ◆市場性

- 少子化により子ども人口は今後も減少傾向が続くが、安全・安心に対する母親たちの関心は高まる傾向にある。アトピー性皮膚炎の子どもたちが増加傾向にあるなど、より肌にやさしいスキンケア商品を求める傾向が強まっている。妊娠・育児中の母親は原材料の産地・内容にとくに強い関心をもつ傾向にあり、ニッチながら市場は確実に存在する。

#### ◆販路

- 沖縄で数少ない母と子商品専門店として確立してきた販路を拡充する。自社店舗及びWebでの販売、ナチュラル、エコ、アロマ系ショップや病院ルートへの直販を強化するとともに、ファミリー客の多い県内リゾートホテルを新たに開拓する。



月桃



助産師によるベビー教室

### 地域資源における関係事業者との連携

- 県内化粧品・食品製造事業者に製造委託する。販路として県内リゾートホテルを開拓。広報活動や情報発信の場として、県内産婦人科、助産院での母親教室を定期的に開催。